

III

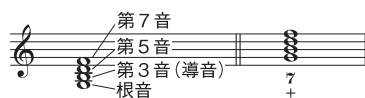
四和音、五和音 自然不協和音、不協和音

第1章 属7の和音とその転回形

第1節 属7の和音とその転回形

属7の和音は、根音から上方に長3度、完全5度、短7度の堆積からなる四和音である。

- (1) 基本形は 7^+ であらわす（短3度上に導音が配置されるため、+印であらわす。3は省略される）。



- (2) 第1転回形はバスが導音となり、上方に短3度、減5度、短6度の堆積からなる。
第1転回形は 6^b であらわす（バスから上方に減5度が配置されるため、 6^b であらわす）。



- (3) 第2転回形はバスが第5音となり、上方に短3度、完全4度、長6度の堆積からなる。
第2転回形は $+6$ であらわす（バスから6度上に導音が配置されるため、+であらわす）。



- (4) 第3転回形はバスが第7音となり、上方に長2度、増4度、長6度の堆積からなる。
第3転回形は $+4$ であらわす（バスから増4度上に導音が配置されるため、4度の左側に+を表示する）。
トリトン (Triton 三全音。tri-は「3」、tonは「音」の意)ともよばれる。

